

平成 31 年度/令和元年度 宮島学センター企画展示報告

- 期 間：令和元年 8 月 19 日～10 月 7 日
- 会 場：県立広島大学広島キャンパス図書館
- テーマ：「大鳥居のひみつー初代から八代目までの歩みー」



令和元年度の図書館企画展示は、「博物館展示論」を履修する学生 7 名が企画しました。今年のテーマは「大鳥居のひみつ」です。令和元年 6 月より厳島神社の大鳥居の大規模な修理工事が始まりました。令和 2 年 3 月現在も工事が続いており、およそ 70 年ぶりの大規模な修理となる予定です。

この展示は宮島歴史民俗資料館で開催される「宮島の大鳥居～令和の保存修理～」とのリレー企画で行い、同館が所蔵する 3 点の作品の写真も展示しました。また、頼山陽史跡資料館や宮島にお住まいの方にも、画像や写真をお借りして展示しました。

展示では、「木材はどこから調達したか」、「現在の大鳥居はいつから朱塗りになったのか」などの知っているようで知らない大鳥居の「ひみつ」を紹介しました。

展示ケースごとの内容は次のとおりです。

- ① 鳥居とは
- ② 宮島の大鳥居 初代・2 代目
- ③ 宮島の大鳥居 3 代目・4 代目
- ④ 宮島の大鳥居 5 代目
- ⑤ 袖柱の謎
- ⑥ 宮島の大鳥居 6 代目
- ⑦ 落雷による焼失
- ⑧ 宮島の大鳥居 7 代目
- ⑨ 六月十七夜の舟管絃（管絃祭）と大鳥居
- ⑩ 宮島の大鳥居 8 代目
- ⑪ 柱の根継ぎ
- ⑫ 丹塗の「ひみつ」
- ⑬ 明治時代の大鳥居 外国人旅行者の記録
- ⑭ 明治時代の大鳥居 外国人旅行者の記録
- ⑮ 明治時代の大鳥居 外国人旅行者の記録

展示には、延べ 384 名の方が来場されました。期間中、学生によるギャラリートーク（展示解説）を行い、クイズ等も織り交ぜながら、キャプション（解説文）では紹介しきれなかった細部について、学生が詳しく解説しました。